

不定型サイズ用紙に印刷する（一時的使用）

不定形サイズ用紙とは、定型サイズではなく、長さが432mm以下のサイズ用紙をさします。ここでは一時的に使用する手順を説明します。

不定形サイズ用紙をセットする

1-a. カセットに不定形サイズ用紙をセットする

1. 用紙をそろえて印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。
2. 横ガイドと後ろガイドを調節して、カセットを奥までゆっくり差し込みます。



ポイント

- 横ガイドと後ろガイドが固定できないサイズ用紙は使用できません。

1-b. 手差しトレイに不定形サイズ用紙をセットする

1. 手差しトレイを開けます。
A4横送り（210mm）より長い用紙をセットするときは補助トレイを伸ばします。
2. 用紙をそろえて印刷する面を下向きにして用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。



ポイント

- セットできる用紙の枚数は、横ガイドの▼▼マークより下までです。

不定形サイズの内紙に印刷する（一時的に使用する）

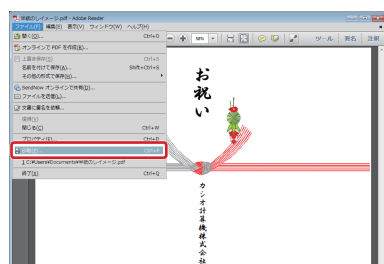
プリンタードライバーのプロパティ画面で、「ユーザー定義用紙サイズ」を設定し、不定形サイズをセットした給紙口から印刷します。

プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。



ポイント

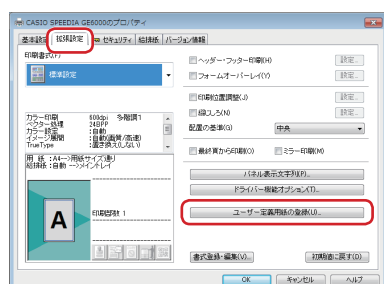
- OSやアプリケーションによっては不定形サイズがサポートされていないものがあります。それぞれのマニュアルを参照してください。



60_0083

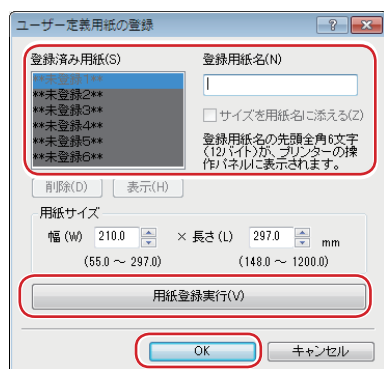
- 次の手順で、プリンタードライバーのプロパティ画面を表示します。

- (1) 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。
- (2) 「プリンター」から印刷する機種名を選択します。
- (3) 「プロパティ」ボタンをクリックします。



60_0084

- 「拡張設定」タブをクリックします。
- 「ユーザー定義用紙の登録」ボタンをクリックします。



60_0085

- 次の手順で、ユーザー定義サイズを登録します。

(例) 224mm×340mmの「半紙のし」を登録する場合

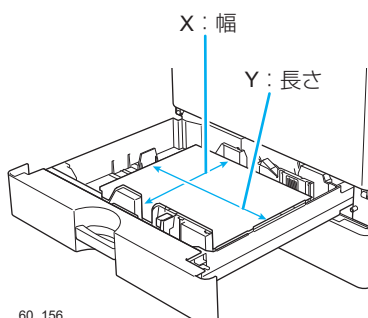
- 「登録済み用紙」から「**未登録1**」を選択します。
- 「登録用紙名」に用紙名「半紙のし」を入力します。
- 「用紙サイズ」に、幅「224 mm」と長さ「340 mm」を入力します。

- X:用紙の幅です。
プリンターの用紙給紙方向（用紙が進む方向）に対し、垂直方向の長さです。

- Y:用紙の長さです。
プリンターの用紙給紙方向（用紙が進む方向）に対し、水平方向の長さです。

- 「用紙登録実行」ボタンをクリックします。

- 「OK」ボタンをクリックします。



60_156

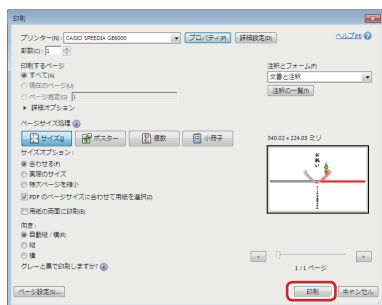


60_0087

5. 「基本設定」タブをクリックします。
6. 「用紙サイズ」に手順 4. で登録した用紙名「半紙のし」が表示されていることを確認して「OK」ボタンをクリックします。

ポイント

- 用紙をセットした給紙口は「給排紙」タブの「給紙位置」で設定します。



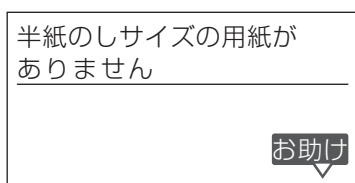
60_0089

7. 「印刷」ボタンをクリックします。

「操作パネルを操作する」に続きます。

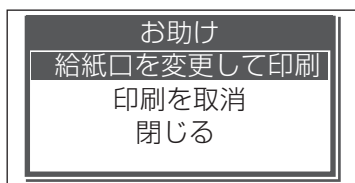
操作パネルを操作する

プリンターの機種により表示される画面が異なりますが、基本的な操作は同じです。



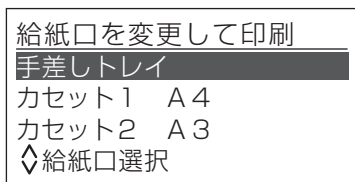
OP_091

本体の表示パネルにイラストのようなメッセージが表示されます。



OP_089

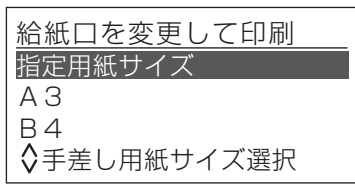
8. > ボタンを押して「お助け」メニューを表示します。
 ✓ ボタンで「給紙口を変更して印刷」を選択し、
 ◎ (決定) ボタンを押します。



OP_163

9. ✓ ボタンで印刷用紙をセットする給紙口を選択し、
 ◎ (決定) ボタンを押します。

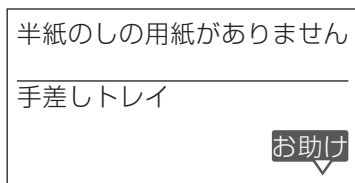
ここでは「手差しトレイ」を選択します。



OP_164

10. ✓ ボタンで「指定用紙サイズ」を選択し、◎ (決定) ボタンを押します。

指定用紙サイズとは、ユーザー定義用紙で設定した「半紙のし」です。



OP_165

11. 手差しトレイに「半紙のし」サイズ（幅 224mm × 長さ 340mm）の用紙をセットすると、印刷が開始されます。